

平成25年1月23日
三井生命保険株式会社

三井生命 苗木プレゼントの配布結果について ~こつこつ続けて39年、累計482万本を全国各地にお届け~

三井生命保険株式会社（代表取締役社長 山本 幸央）では、環境保護活動の一環として、昭和49年以降「苗木プレゼント」を継続実施しております。39回目となる今年度も、昨年6月から7月にかけて全国各地の学校や病院、企業、一般家庭のお客さまからのお申し込みを受け付け、昨年未までに合計57,761本の苗木を当社営業職員によりお届けしましたので、お知らせいたします。39年間、こつこつ継続してお届けした苗木の累計本数は、482万本を超えました。

今回お申し込みのあったお客さまからは、「苗木を大切に育てていきたい」「これからもずっと続けてほしい」という声のほかに、当社の活動趣旨にご賛同いただいたうえで「私も参加したい」「一端を担わせてほしい」「少しでもお手伝いできたら嬉しい」などのお言葉もいただいております。

当社の苗木プレゼントは、来年度で40回目を迎えます。今後も社会の一員として、一人ひとりができることを考えながら、地域に根ざした社会貢献・環境保護活動に努めてまいります。

【第39回苗木プレゼント：全国各地のお届けの様子】



《北海道》



《長野県》



《埼玉県》



《千葉県》



《神奈川県》



《京都府》

今年度お届けした苗木

北海道（シラカバ、アジサイ、ヤマブキ）… 2, 079本

東北、北陸、甲信越、関東（サルスベリ、レンギョウ、ボケ）… 25, 754本

東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄（ヤマボウシ、アキグミ、ユキヤナギ）… 29, 928本

（ご参考）苗木プレゼントについて

苗木プレゼントは、公害問題が広く世間に認識されつつあった昭和49年に、「こわさないでください。自然。愛。いのち。」というテーマのもと、“緑・自然を守り、親から子へと美しい緑の街を伝えたい”との願いを込めて開始した当社の環境保護活動です。毎年、たくさんの方々にご協力・ご賛同いただき、これまでに寄贈した苗木の本数は累計482万本となりました。様々な種類の樹木が全国各地で順調に育ち、心地よい木陰をつくりながら周辺環境の保護などに役立っています。

■ ■ これまでの取り組み ■ ■

第1回 昭和49年（1974年）

「こわさないでください。自然。愛。いのち。」のテーマのもと、人々の健康を保つために果たす緑化運動の一助として苗木プレゼントを開始しました。

第10回 昭和58年（1983年）

全国の営業所および街頭で苗木をお配りするとともに、公共団体への配布をさらに増やすなど、幅広い活動展開を目的に、グリーンキャンペーンを実施しました。

第15回 昭和63年（1988年）

一般家庭や学校・病院など各団体に、その所在地の「ふるさとの木」をお届けしました。

第20回 平成5年（1993年）

「四季を彩る花木20選」をテーマに、20種類の苗木を配布しました。

第22回 平成7年（1995年）

阪神・淡路大震災被災地の復興支援と環境保全を目的として、同大震災復興本部へ街路樹1万本を寄贈しました。

第25回 平成10年（1998年）

自然保護活動を支援する目的で、全国各地で緑化推進活動を行っている環境NGO団体「地球緑化センター」へ寄付を行いました。

第30回 平成15年（2003年）

30周年を記念して、第1回苗木プレゼントにて苗木をお届けした「こども福祉医療センター」に苗木を寄贈しました。

第38、39回 平成23、24年（2011年、2012年）

東日本大震災被災地の復興支援として、岩手県、宮城県、福島県にお住まいの方のお申込に対して優先的にご対応しました。



第1回プレゼントの際に植樹した苗木
《静岡県》



第22回プレゼントの際に植樹した苗木
《兵庫県》



第30回苗木プレゼントの様子
《福岡県》